



いしかわ労福協

第 620 号 2019年9月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
発行責任者 西田 満明
編集人 上野 貞彦
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
電話 (076) 231-1737
FAX (076) 231-1731
http://www.ishikawa-rofukukyo.jp
info@ishikawa-rofukukyo.jp
毎月1回 25日発行



第16次日中友好訪問 代表団が中国蘇州市 総工会などを訪問

労福協は、1986年より友好関係を保ち交流を深める中国蘇州市総工会に8月20日(火)から25日(日)の日程で第16次訪問代表団として5名を派遣し、温祥華主席をはじめとする蘇州市総工会の皆さんと30余年の友好を確認し、一層の友情を深めてきた。

<第16次日中友好訪問代表団>

団長：野村昇司(連合石川)

団員：瀧利光(北陸労金)

西端正和(こくみん共済coop)

船塚俊克(労信協)

上野貞彦(労福協) 以上5名



蘇州市総工会にて

の出迎えを受け、早速、蘇州市に向けて移動し、発展著しい市内金鷄湖湖畔の都市庭園を散策して、蘇州市総工会職工服務中心(サービスセンター)を見学した。

このセンターは1950年12月に開設し2018年末で2,600社(労働組合)368万人の登録があり、生活困窮、法律相談、職業訓練、働く子育て支援、スキルアップ教育、優良労働者表彰制

● 8月20日(火)

小松空港から羽田空港を経由して上海虹橋空港に向かって出国した野村昇司(労福協理事、連合石川会長代行)を団長とした訪問団一行は、張曉波蘇州市総工会職工対外交流中心副秘書長

2019 全国一斉
Action!
福祉強化キャンペーン

労働者福祉運動で、 共助の輪を地域に広げよう!

- はたらく仲間の助け合い・支え合いを!
- 労働組合と協同組合(ろうきん・こくみん共済coop・生協)が働く人と地域に安心を届ける存在になろう!
- 地域の防災・減災に取り組もう!

多重債務や自然災害から家族を守ろう!

早めの対策が
肝心!



石川労福協

度や見舞金制度、起業補助制度などのサービスを行っている。また、企業と総工会が連携して、労働者への技術承継などにも取り組むなどセンターの規模拡大に向けて改革改善を進めている。さらに、来訪できない労働者のため web による支援を提供し、より利用しやすい施設となるよう進めている。労働者への支援は、地方経済の発展につながるとしてセンターの活動に力を入れているとのことであった。

その後、蘇州市総工会の玄関前で熱烈な出迎えを受け、早速、会談会場において意見交換を行った。

意見交換では、蘇州市総工会より、高慧芹副主席、呉洪斌副主席、柯建明部長、陳鈺根部長、張曉波副秘書長が同席し、呉副主席が「蘇州市は観光と工業都市として成り立っているが、旧市街地では春秋時代の趣を残し、538 か所の指定文化施設のうち 9 か所の世界文化遺産を有している。

市の管轄エリアには 9 つの市と県、6 つの区があり、8,848 km²、常在人口 704 万人(日中は 1,000 万人)となっている。

蘇州市は、去年の中国国内 GDP の 49 分の 1 となる 1 万 8 千億元、中国輸出入額の 13 分の 1 となる 3,500 万ドルをカバーしている。自国企業も多いが日本の企業も沢山進出し事業を行っている。程度の違いはあれど、労働者が抱える問題などは同じで、労働者の支援となる施策の取り組みは、サービスセンターの事業と連携して行っている。」と取り組みが報告された。

労福協からは、野村団長が労福協・連合石川の状況を報告し、課題となっている組織拡大などについて質問した。また、数人の団員からも、教職員の長時間労働や賃金、就労や生活資金など様々な相談の対応、生活困窮者への支援に対する人的・資金的なバックアップについて質問があり、総工会からは、「組織拡大については、企業の発展は労働にありその根本となる労働者の権利を守り育てることが重要であるとして企業へ加入を働き掛けている。相談の対応は費用も含め全て総工会が負担し専門家が対応している。教職員は公務員で、賃金は公務員と同額、長時間労働の問題は今のところない。中国の場合、教員のほとんどは女性である。」と一点ずつ

丁寧回答された。

その後、記念品交換や記念写真撮影を行い会談を終えた。

その後、歓迎会が開かれ、温祥華主席等 6 名から歓迎を受けた。温主席の歓迎挨拶と乾杯の後、野村団長が招待のお礼を述べ団員を紹介した。

蘇州市総工会とは交流 33 年となることもあり双方の信頼は厚く、ほとんどの人が初対面であるにも関わらず、宴は杯を重ねるにつれ盛り上がり、友好が一層深まる歓迎会となった。

● 8月21日(水)

呉副主席の同行により、山野之義金沢市長より預かった親書を携え、蘇州会議中心(コンベンションセンター)にて蘇州市政府の陸春雲副市長と会談し、野村団長から親書を陸副市長に手渡した。



蘇州市政府との会談

陸副市長は、「蘇州市は、文化的価値の高い施設も多いが工業が盛んであり、日本企業の進出も多く蘇州市の経済は日本とともにあるともいえる。」などと会談した。

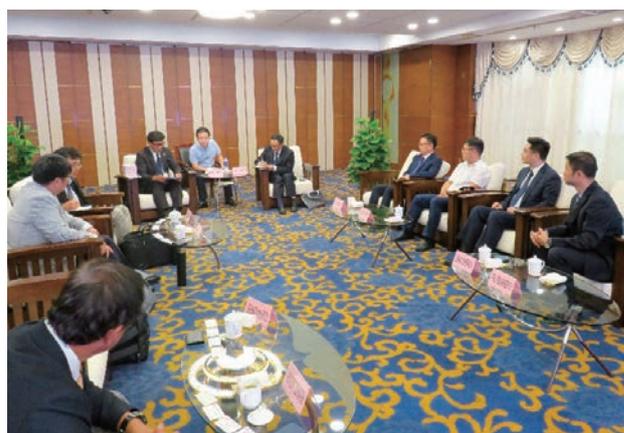
その後、蘇州市工業団地にある江南嘉捷電梯有限公司 SJEC (エレベーター・エスカレーター製造)を訪問し、同社の労働組合幹部などから企業の紹介を受け、働きやすい職場とするため企業内の福利厚生施設(体育館・託児室・食堂など)や開放的なオフィスフロアを見学した。

当日も 30 度を超える蒸し暑い中、世界文化遺産である「拙政園」に移り、園の見どころを現地ガイドの説明で満喫することができた。

見学後、蘇州市を後にし高速道路を一路南京市へ。途中、パーキングエリアに入り、トイレ



視察企業（曲線のエスカレータ）



南京市总工会との会談



拙政園

休憩と合わせ、パーキングでの店舗などを散策しつつ南京市に入り、「虹橋飯店」にて江蘇省総工会と夕食懇談を介して交流に入った。

着任したばかりの張柯副主席は、政府系の貿易関係会社での経験を持ち、日本では商社や馴染みのあるアパレルメーカーと取引してきており、日本への造詣が深く、寿司、焼き肉を好んで食したとのこと。楽しい会話で友好交流とすることができた。

● 8月22日(木)

野村団長が所属する労働組合と交流がある南



新会館建設現場

京市総工会を訪ね、南京市職工服務中心(サービスセンター)にて事業の説明や職業訓練の様様を見学したのち、現在地より約2km南(白下区白下路)で建築中の南京市総工会、職工服務中心、体育センターなどが一体となる複合施設で、地下3階地上14階、高さ64m、床面積約72,000㎡を有する新会館の建設現場を視察した。

その後、市内「天豊大酒店」にて、聞慶武副主席から、南京市や同市総工会をプロモーションビデオ等を駆使し説明・紹介された。

その後、南京市副市長でもある孫強常務副主席も同席し、賑やかな昼食会となった。

南京市での滞在は短く、観光地に赴く間もなく、南京禄口空港より成都へと移動した。

一昨年、第15次日中友好訪問代表団が搭乗する便があえなく欠航となった苦い記憶を思い起こしたが、何ら支障なく夕刻に成都双流空港に着くことができた。

成都では観光ガイドの葉氏が同行し、約1時間で市内に入り、夕食に四川料理を食した。馴染みの深い麻婆豆腐一つとっても、赤黒い大きな鷹の爪が沢山入ったもので、一口食べてから



成都市 錦里

じわじわガツンとくる辛さに一同驚愕、全身汗をかきつつの食事の後、三国志で有名な諸葛亮、劉備等を祀った武侯祠博物館近くにある錦里を散策した。錦里は夜の涼けさを求めて多くの人で賑わい、傍らにあった茶屋で中国茶を楽しみ、人ごみで歩き疲れた体をクールダウンした。

成都市は、中国でも西に位置するため夜が更けるのも遅く、深夜2時頃まで賑やかな街であるとの説明を受けつつ、夜景を楽しむことができた。

● 8月23日(金)

成都是、気温も湿度も高い気候、暑さに気後れする中、成都市郊外の北部に位置する鴨子川付近に4000年前の古墳「三星堆」を視察した。

施設の流ちょうな日本語によるガイドに案内され、三星堆で発掘された石造りの銚や鋳物、



成都市域のジオラマ

金マスクなどは、道具らしき物もない時代に精巧に作られた調度品に感激するばかりであった。

秦始皇帝陵もそうだったが、三星堆も農夫が用水で作業中、偶然に見つけたものが遺構の発見につながったとのことであった。

成都市内に戻り、成都市総工会の案内で成都市規画館を視察し、成都市の現状と成都市を含む近隣の市区に渡る国家プロジェクトを日本語のビデオで説明を受けた後、大きな成都市のジオラマを俯瞰し、実際に取組みつつある壮大な計画について説明を受け驚嘆する。

その後、成都市博物館に移り、紀元前から明時代までの歴史、影絵などの民族文化について紹介され、歴史と文化の奥深さを殊更に痛感させられた。

夜には、成都市総工会の案内で寛窄巷子(広

い・狭い)と言う古い路地に所狭しと並ぶ飲食や土産の商店街の窄(狭い)巷子にある四川料理レストランにて火鍋料理と変面で特徴のある四川舞踊を観ながら歓談して交流した。

● 8月24日(土)



青城山にて

成都市北西部の郊外にある道教が栄えた青城山に向き、往事の修験者が切り開いた寺を見学した。森林が多くなりやや気温が下がった感はしたものの、湿度の高さを実感した。

その後、中国大熊猫保護研究中心(パンダの保護研究センター)を訪ねた。施設は、パンダを飼育するとともに傷ついたパンダの保護にあたっているとのこと。



中国大熊猫保護研究センターにて

園は、屋外で塀に囲まれた中で自由に歩き回り、寛いだり、ジャレたり、好物の笹を食べたり、はたまた暑さを凌ぐために木に登り寝る姿など愛嬌のあるパンダを間近に見ることができ、童心に戻ったように感激した。

昼食の後、蜀の時代の土木工事における偉業「都江堰」を見学した。この造堰工事は、長江の上流にあたる錦川の治水と成都の水運・水の確

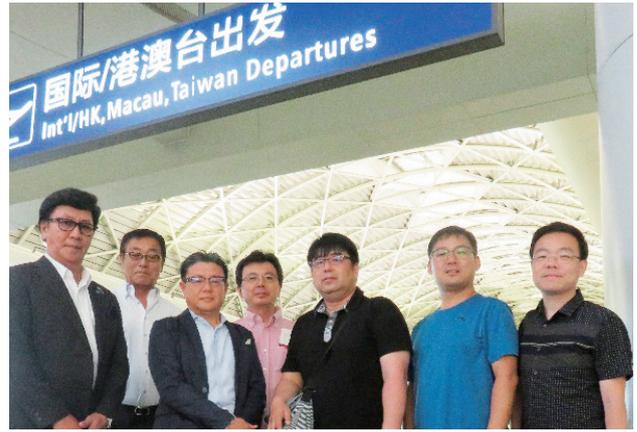


都江堰

保のためのもので、僅か3年で成し遂げたといわれている。また、この堰の周辺は四川地震の際、大きな被害を受けたが、日本をはじめとする海外の救援・支援により、数年で元の姿に戻ることができたと説明を受け、大きな分水施設を見て中国国民の力強さを感じた。

この日は屋外施設ばかりの見学であったこともあり、汗が引く間もない一日となり、見学を終えての成都市内のレストランでは、冷えたビールが渴きを潤してくれた。

中国での節目の食事には白酒が当たり前、白酒で20日(火)からの5日間ともに旅をした蘇州市総工会の張曉波氏と22日(木)の夜から合流した蘇州市総工会の李氏、そして我々の言葉と意思を翻訳してくれた顧長江氏に感謝して、



成都双流国際空港にて

乾杯の連呼で最後の晩餐を楽しく終えた。

● 8月25日(日)

早朝ホテルを出発し、成都双流空港に出向き、成田便のチェックインを終えた後、これまで同行してくれた張曉波氏、李氏、顧長江氏、そして成都を案内してくれたガイドの葉氏にお礼とお別れの挨拶をして出国の手続きを進め、中国を後にした。

成田空港を経由して小松空港に到着し5泊6日の蘇州市総工会との友好交流を無事に終えた。

今回、中国訪問の機会を与えていただきました関係各位に感謝申し上げますとともに、日中の友好が発展することを祈念します。

これからの行事予定

(9月25日現在)

開催日	曜日	行 事	会 場
9月28日	土	労金・金沢地域 LSC・連合かなざわ合同 ろうきんフェスタ 2019	産業展示館
10月2日	水	中部労福協 2019 年度研究集会 (～3日)	神戸市
4日	金	労福協 2020 年度自治体要請 自治体担当者会議	フレンドパーク石川
5日	土	労福協 子育て支援事業「芋ほり体験会」	金沢市
7日	月	いしかわフードバンク・ネット運営委員会	フレンドパーク石川
〃	〃	連合石川地方議員団との意見交換会	ANA ホリデイイン金沢スカイ
8日	火	フードドライブ活動	金沢市内
16日	水	労福協・LSC 第17回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会	大和町広場
18日	金	食みどり水 NW 幹事会	連合石川
20日	日	子育て支援メッセいしかわ 2019	産業展示館
21日	月	労福協 2020 年度自治体要請 加賀地区自治体訪問	野々市市以南の各自治体
24日	木	労福協 第3回三役会議	フレンドパーク石川
25日	金	連合石川 第31回定期大会・結成30周年記念レセプション	ANA クラウンプラザホテル金沢

メーデー協賛 防災減災セミナー

第90回石川県統一メーデー実行員会は、9月3日(火)協賛事業として「防災減災セミナー」を能美市防災センターにおいて開催した。

会場には、実行委員会メンバーのほか連合石川傘下組合員など31名が参加した。

西田満明実行委員長(連合石川会長)の開会あいさつの後、「働く人々の防災を考える」と題し、NPO 法人日本防災士会石川県支部の大月真由美副支部長が「日頃の勤務や災害ボランティア活動の中で、実際に必要な防災の取り組みは『災

害時において如何に対応できるか』が重要であり、そのことを念頭に災害への備えが必要である。」などと講演した。

その後、施設にある過去の地震の揺れを再現する地震体験装置により地震の怖さを、次いで、煙避難体験室で微かに足元が見える迷路状の部屋を歩行し煙の怖さをそれぞれ体験した。また、3D映像と振動を活用したシアターで火災の怖さも体験し、災害への備えと火事の脅威を目の当たりにした学習会となった。

全国会館協 第49回定期総会



全国会館協(全国労働者福社会館協議会)は、9月12日(木)滋賀県守山市の Riseville 都賀山において、17会館25名の出席で第49回定期総会・役職員研修会を開催した。

上野貞彦会長(フレンドパーク石川)は、「先の台風被害により未だに停電が続き多くの方が不自由な生活を強いられています。一日も早い復旧を期待し、また、被災された方々にお見舞い申し上げます。米中貿易摩擦により国内経済も冷え込む中、10月からの消費増税で会館運営に大きなダメージが予想されますが、労働者の福祉と福利の向上、諸先輩方が労働者の拠点として造り上げた会館の存続とともに努力していきましょう。」と開会挨拶したのち、開催会館の中塚宗浩理事長が来賓祝辞を述べた。

総会では、2018年度活動報告・会計報告、

会計監査報告、2019年度活動計画、予算の全ての議案を満場一致で承認し、2019年度の活動をスタートした。

定期総会後の役職員研修会では、第1部として事例報告「宮城労福協3事業推進プロジェクト(Sun-Pro)」について、ハーネル仙台支配人の大竹松雄氏が、「宮城労福協が行っている事業を持続可能なビジネスモデルとすることを目的に、会館事業、基金協会事業、介護福祉事業における課題整理と今後の方向性を検討し、会館事業と基金協会事業を合わせて施設管理法人、会館運営法人の2法人に転換し、介護福祉事業は利用者サービス維持を目的に外部へ事業譲渡した。」と、それぞれ会員の事業運営の一助となる貴重な情報を報告した。

また、第2部施設見学は、会場会館の Riseville 都賀山の中塚理事長と橋内廣司支配人が、会館の公益事業を紹介し、厨房施設・生ゴミ処理機を見学した。有機肥料として農作に活用することでゴミ排出ゼロと環境に配慮したりサイクルシステムについて説明された。

続いて、第3部講演「明智光秀と近江」については、京都大山崎歴史博物館の館長で学芸員の福島克彦氏より「資料が少なく明らかにされていない明智光秀の前半生、信長に仕えていた時の生き様、信長暗殺、京都山科で斬殺(落人狩り)される」までの研究成果の講演があり、すべての日程を終えた。

中部会館協 幹事会

中部会館協(中部労働者福祉会館協議会)は、9月12日(木)滋賀県守山市の Riseville 都賀山において、全会員の出席で第1回幹事会を開催した。

会議に先立ち、去る6月末に亡くなられた元会長で幹事の故中村勉氏のご冥福を祈り全員で黙とうを捧げ、会合に入った。

協議案件では、2名の幹事の交代、年会費の決定、会計基準の設定、今後の日程を承認した。また、提案した総会開催時期の変更については、貴重な意見を考慮し、継続審議とした。

その後の報告事項では、震災後経営不振が続いた北部の会員が事業継続を断念したことや各会館の状況が報告されたほか、意見や情報の交換を行った。

建築後40年以上の会館もあり、設備の維持管理に苦労しない会員はなく、電源ケーブルの交換や自家発電装置のメンテナンスなどについてや来月からの消費増税に対応した料金改定や軽減税率対応などについて、情報が交換され、予定時間を超過する濃密な幹事会を終えた。

加賀地域ライフ・サポートセンター

第17回加賀地域LSC交流グラウンドゴルフ大会



今年で第17回となる加賀地域LSC交流グラウンドゴルフ大会が9月7日(土)、いきいきランドかがで33名の参加者を集めて行われました。

開会式では、労金大聖寺支店赤松支店長のあいさつに続き、ろうきん友の会(大聖寺支店)グラウンドゴルフサークル北野悟さんによるルール説明後、競技開始となりました。

9月に入ったのにまだまだ暑い日ではあったものの、時折きもちのいい秋風が吹く瞬間もあり、

参加者たちは和気あいあいのうちに競技を終了する事が出来ました。競技終了後、入賞者(男子の部5位、女子の部3位まで)に赤松支店長より賞品が渡され、閉会となりました。また、選考会で選出された上位の皆さんで10月16日金沢市民芸術村にて行われる中央大会に挑みます。

今回集められた募金は、来年3月に加賀市に寄附し、児童福祉事業に充てられます。

加賀地域LSC 事務局長 御館 啓太

〈男性〉

- 1 位 北 野 悟
- 2 位 小 村 邦 夫
- 3 位 小 酒 邦 雄

〈女性〉

- 1 位 小 村 留美子
- 2 位 水 上 由紀子
- 3 位 松 山 克 子

勤 体 協

第 53 回石川県勤労者秋季体育大会

《第 53 回 県勤労者相撲大会》

9月1日・金沢市県立武道館屋内相撲場

- ◇ 団体 ① ソディック(三輪、鶴川) ② 金沢市 A
③ 津幡町相撲連 A、県警相撲クラブ B
- ◇ 個人 ▽ 一般
① 西野 倫理(金沢市 C)
② 鶴川 喜貴(ソディック)
③ 須磨 聡太(金沢市 C)、山田 圭太(ソディック)
- ▽ 青年
① 高澤 勝寅(金沢市 A)
② 長井 恒輝(津幡町相撲連 A)
③ 府中 駿平(金沢市 C)、川口 采人(県警相撲クラブ B)
- ▽ 壮年
① 宮脇 辰一郎(県警相撲クラブ A)
② 和気 洋介(金沢市 B)
③ 森山 博明(津幡町相撲連 B)、今村 健作(津幡町相撲連 B)

《第 21 回サイアーランニング大会》

9月8日・犀川河川敷

- 《参加者》 168 人
《種 目》 5Km・10Km・20Km・30Km
《コース》 犀川の若宮大橋下を発着点として、犀川神社から二ツ寺橋間を折り返すコース
4部門で自己記録の更新を目指し、健脚を競った。

《県勤労者ソフトテニス大会》

9月8日・小松市運動公園末広コート

- ◇ 団体(3ダブルス)
① 能美クラブ ② (株)グランド
③ アンパンマン、もろもり寿司 & アントール A
- ◇ 個人(ダブルス)
＜一般男子＞
① 中村・東(拓)(チーム勝) ② 田村・道端(能美クラブ)
③ 端・宮道(つるぎクラブ)、寺下・坪根(株)グランド
- ＜一般女子＞
① 西谷・荒井(シャインマスカット) ② 多々見・虎谷(同)
③ 濱本・山谷(同)
- ＜シニア男子＞
① 遠藤・浅村(小松市 STA) ② 藤原・田方(さわいけ)
③ 辻・墨田(同)
- ＜シニア女子＞
① 宮崎・西出(松ぼっくり) ② 南・高見(同)
③ 加藤・竹村(同)

《第 22 回勤労者グラウンドゴルフ大会》

9月15日・かほく市高松グラウンドゴルフ場

- ◇ 男子 ① タイガース(かほく) ② 山乃会(同)
③ かがやきファイブ(同)
- ◇ 女子 ① 志賀レディース(志賀) ② 富来レディース(同)
③ 七窪交友会レディース(かほく)

《バドミントン大会》

9月15日・加賀体育館

- ◇ 男子(単) ① 押木章吾(WBC) ② 橋田恭輔(UBF)
③ 中山翔太(コマツ)、山崎晃(寺井クラブ)
- ◇ 一般(複) ① 網一馬・丸山諒一郎(中央フレンズ)
② 羽田丞毅・高木太一(MBA・能美辰口クラブ)
③ 荒尾容・金山幸平(Bayern)、篠田翔・卯辰一馬(同)
- ◇ 40歳以上(複) ① 林孝行・松原哲也(いいね金沢)
② 山本均・熊野克弘(同)
③ 須谷芳行・荒家克行(ポストンクラブ・バド☆ばわあず)
- ◇ 女子(複) ① 東祥子・坂本佳奈(WBC)
② 松原千恵・清水美穂(いいね金沢)
③ 網敬子・向井沙紀(TRB)
- ◇ 混合(一般複) ① 西村匠・徳本莉穂(津幡クラブ)
② 斎藤壮輝・内末里(同)
③ 中村綱・川端美香(割烹加賀・KLC)
③ 橋爪剛・鈴木薫(中央フレンズ)
- (40歳以上複)
① 大江俊雄・大江由美(いいね金沢)
② 杉原秀俊・松本智子(金沢市役所・翼会)
③ 寺田正俊・寺田睦子(千坂クラブ)

《第 22 回勤労者パークゴルフ大会》

9月16日・白山市松任海浜公園

- ◇ 団体(男子) ① ドリーム 4 ② 出城 ③ 松任クラブ B
(女子) ① 奇跡クマゲラ ② 金沢さくら
③ 白山あかとんぼ
- ◇ 個人(男子) ① 上本一之 ② 木村喜八郎 ③ 金戸健勝
(女子) ① 石川文子 ② 吉村悦子 ③ 吉田洋子

《第 22 回勤労者マレットゴルフ大会》

9月22日・白山市手取公園マレットゴルフ場

- ◇ 個人(男子) ① 尾山 彰 ② 本田征夫 ③ 買手謙一郎
(女子) ① 吉田協子 ② 川崎代志子 ③ 東 明子

《秋季剣道大会》

9月23日・羽咋市武道館

- ◇ 団体 ① 邑知剣道教室(野崎智一、能山公介、能山圭介)
② 北陸総警 ③ 宝 A
- ◇ 個人(男子) ① 川崎利行(宝達志水・宝 A、)
② 平哲夫(北陸総警)
③ 小西健太(北陸総警)、野崎智一(邑知剣道教室)
- (女子) ① 至極英代

《秋季弓道小松大会》

9月23日・小松市武道館

- ◇ 団体 ① ANK(足立昭雄、喜多春華、中田守)
② 弓愛会(中田渉、太田武志、堀良輔)
③ 金沢市 C(正札武治、田中牧子、小西文子)
- ◇ 個人(男子) ① 森坂洋晴 ② 足立昭雄 ③ 正札武治
(女子) ① 山楯三千枝 ② 市森咲也香 ③ 太田幸